

スポーツの力で こどもを変え、地域おこし(報告)



TEAM LEGACY代表 秦 絵莉香

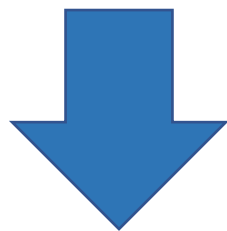
出合い

スポーツの力

感動・夢・希望・勇気

社会的つながり

仲間・指導者・地域の人々




スポーツを通じた活気ある日常

ふるさと玖珠町 創生の計画



1stプログラム
「夢の第一歩」


2018年度

子どものこころ
が変わる



2ndプログラム
「夢のつづき」

2019年度

おとなの
“ふるまい・想い”
が変わる

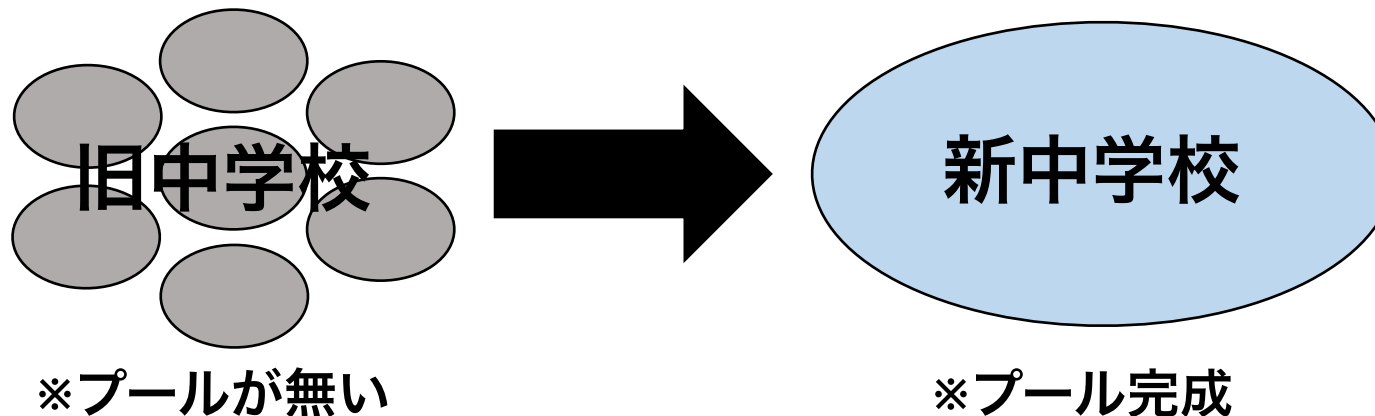
3rdプログラム
「夢の実現」

2020年度

活気のある
玖珠町の創生

“ダンススイミング”に挑戦しよう！

2019年 くす星翔中学校開校



よって...

どこかで、観たことがある、聞いたことがあるスポーツに挑戦してみる！

- ・水中パフォーマンスに必要な体力・技術レベルは、個人差が少ない。
- ・すべての生徒にパフォーマンスを発揮する機会を平等に与えることができる。

※共創、協働、補完が生まれる

第一回目(4月28日)

ゲスト：岩崎 恭子



講演の様子



中学生と話す岩崎さん



集合写真の様子



質問をする中学生



参加者全員と記念写真

マスコミ掲載

大分合同新聞 2018年11月28日

玖珠町・森中出身の大学生 アスリートら招くプロジェクト

第1弾・岩崎恭子さん講演

人生のヒント伝える

1992年のバルセロナ五輪女子200m平泳ぎで金メダルを獲得した岩崎恭子さん(39)が28日、玖珠町の森中学校で講演した。同校を卒業した大学生が企画したプロジェクトの第1弾。8月までに計3回の予定でアスリートらを招き、スポーツの楽しさや人生のヒントを伝える。

企画したのは明海大学(千葉県、埼玉県)4年の秦絵莉香さん(21)ら2人。これまで町内の中学校にプールはなかったが、来春開校予定の統合中学校「すず星中学校」にできることを契機、アスリートの生きざまに触れる機会を提供し、子どもたちの今後の人生に生かしてもらおうと考えた。同大学浦安キャンパス同窓会に提案し、支援金100万円を受け。

講演には、生徒ら約120人が参加。岩崎さんは金メダル獲得後、過剰な注目や苦悩して不調が続き、一時は競泳を嫌いになった体験を披露。「人にならなれなくてもいい。」

「行動力、思考力を磨いて」

森中学校2年生ら約120人が参加した

講演する岩崎恭子さん(右)とプロジェクト責任者の秦絵莉香さん＝玖珠町

2018年11月28日(木) 大分県 大分市 大分合同新聞

大分合同新聞

西日本新聞 2018年11月28日

バルセロナ五輪競泳「金」 岩崎恭子さんが講演

玖珠・森中

バルセロナ五輪(1992年)に14歳で出場し、競泳女子200m平泳ぎで金メダルを獲得した岩崎恭子さん(39)が、玖珠町立森中で講演し、生徒ら約100人に行動することの大切さを訴えた。

岩崎さんは五輪合宿で、練習内容が専門用語ばかりで理解できなかったエピソードなどを披露。「納得いくまでコーチに何度も質問し、それがタイムを縮める結果につながった」と振り返った。

講演は、明海大浦安キャンパス(千葉県)の卒業生団体が主催し4月28日に開いた。学生の夢を募って実現させる企画で、森中卒業生で同大4年秦絵莉香さん(21)らの案が採用された。

(藤田沙智)

バルセロナ五輪の思い出などを話す岩崎恭子さん

西日本新聞

第二回目(6月8・9日)

ゲスト：不破 央



講演の様子



ダンススイミング指導

**ダンススイミング教室の
お知らせ**



場所：玖珠町B&G海洋センター
日時：6月9日(土) 9:00～10:30
内容：プールの中で踊って、笑って、楽しもう！
講師：不破 央さん(ウォーターボーイズシンクロ振り付け監修)
<http://tritones.jp/index.html>

対象者：小学生4年生以上(水に顔を付けられる程度でも可)
定員：20名程度
参加費：200円 ※スポーツ保険込
持ち物：水着・水泳帽子・ゴーグル・タオル・水筒

主催：明海大学浦安キャンパス同窓会TEAM LEGACY
申し込み：明海大学浦安キャンパス同窓会TEAM LEGACY
代表 秦 絵莉香 090-2716-0133
erikahafa139@gmail.com
までご連絡ください。

一般募集のポスター



楽しむ小学生



小学生に指導する不破さん

6月8日（金）。夢プロジェクトの一環で、元100m平泳ぎ日本記録保持者であり、現在ダンススイミングを全国に広げている「不破央（ふわひさし）」さんが来校しました。

午前中は、「夢を実現する力」と題し、講演をして頂きました。夢を実現するためには①それを好きでいる気持ち。わくわくする気持ち ②その夢についてどれくらい知っているか、調べているか ③体力（瞬発力、集中力、きたえる力など）④挑戦していこうとする気持ち、失敗を恐れない気持ち ⑤表現力（やりたいという気持ちを具体的に伝える力） ⑥周りに協力してくれる人をつくる力 が必要であることを、具体的に自分の経験をもとにお話して下さいました。オリンピックで金メダルをめざした時のこと、金メダルを取ることが目的じゃないと次の挑戦に果敢に挑戦でいったことなど、ユーモアとパフォーマンスを交えての講演は、あっという間の1時間でした。

午後は、待ちに待ったダンススイミング。どの子どもたちの表情も楽しさであふれていました。



<生徒の感想より>

・最初の方の印象はいかついて坊主のむきむきな人と思っていました。なので、ちょっと怖くて少し緊張をしていました。でも、不破さんの話はとてもおもしろく、聞いていて楽しすぎました。流れ星の話を聞いてから、自分の夢を常に考えています。ぼくは将来プロ野球の選手になりたいと思っているので、できる努力はしていきたいです。夢を叶えるための6つの力は、ぼくにとって足りないところもあれば、持っているところもあります。足りないところは、知力、体力、表現力だと思っています。なので、もっと野球のことを知り、体力をつけ、みんなに「俺はプロ野球選手になるんだ!」と表現していきたいと思います。そしてぼくは不破さんみたいに夢を叶えてみせます。ありがとうございました。

・夢を叶える6つの力の中で、私にとってもっとも必要だと思ったのは、「挑戦力」です。私は、なんでもやる前からあきらめてしまいがちで、失敗が怖くて一歩がなかなかすすめられないからです。でも、講演会を聞いて心が動かされたし、未経験のダンススイミングに挑戦してみて、最初はできなかつたけど、少しずつできるようになったことを体験できました。水泳が苦手でクロールしかしたこともなかったけど、もっとたくさん泳ぎ方に挑戦してみたいと思えました。不破さんから学んだことをこれからの生活の中でもいかしたいと思います。

中学校ホームページ掲載

第三回目(8月8日)

ゲスト：小谷 実可子



講演の様子



発表会の様子



応援グッズ持参の観客席



指導の様子



応援する様子



観客と小谷さん

マスク三掲載

金曜日

2018年(平成30年)8月10日

(巻目 千円)

及川 淳一

同

アスリートに学ぶ玖珠町・森中31人

総決算の演技披露

玖珠町の森中学校今年31人が、町内四日市の日&G海技センターでダンスインギングを披露した。も88年のウルベシンクロナイススイミングで、ソロとデュエットつの銅メダルを獲得した小谷君すんは講師を迎え、2カ月間の練習の成果を発表した。

ダンススイミングを披露する生徒たち＝8日、玖珠町

演技指導をする小谷君すん

第3弾は小谷さんが講師

町内の中学校には、プールがなく、来春開校予定の統合中学校で早稲科定統でもった基本をベースに勉強できる。これを機に、自分たちで考えた、海に卒業生で明大先輩（洋セウター）や近くの小学校卒業、増志恵、4年の泰絵のプールの借りられないと利便性をひたすら生かしての出会いは人生に生かそうとのおもむきで企画したプロジェクトの第3弾。

これまで、よる6月に開催したバルセロナ五輪女子のO選手水泳で金メダルをとった岩崎勢子さんや、100m平泳ぎの元日本記録保持者水中バフオマースの第一人者不破実さんに、オアシスができてよかった。また講演会や練習会が開かれた。

ダンススイミング

足がつかないダンスの要素を取り入れて、教員が音楽に合わせて表現するダンス。体が動かないと、呼吸や世間話などできないという。

発表会としては待たず、今秋初めに講演会があり、小谷さんがメタリストになるまでの体験などを伝えた。目の前にある課題を地道に解決していくことが大切と訴えた。

22・6536

22・0050

大山(大山町)前江津(前江津町)

54・3509

【玖珠町】

大分合同新聞

小谷実可子さん 演技指導

玖珠町帆足の森中（平原一学校長）の2年生がトッパースリートの指導を受ける「くすプロジェクト」第3弾として、元シネコロナーストスイミング日本代表の小谷実可子さん（51）が同町を訪問。生徒たちの水中パフォーマンス「ダンススイミング」の発表会に参加、交流した。

森中生徒のダンススイミングを見守る小谷実可子さん（後方右）と「くすプロジェクト」を企画した秦祐莉香さん（同左）

森中2年生にダンススイミング 卒業生がくすプロジェクト企画

同プロジェクトは森中の卒業生で明海大学1年生、秦祐莉香さん（21）が、学校にプールのない玖珠の中学生に水中パフォーマンスへの挑戦を呼び掛けたという。同大同窓会の企画に依頼して実現した。

4月にはバハセロナ五輪2000年平泳ぎ金メダリストの岩崎恭子（40）、6月には元1000年平泳ぎ日本記録保持者のダンススイミングなに取り組む不破央さん（42）の講演を聴き、指導を受けた。

8日に同町四日市のB&G海洋センターであった発表会に先立ち、小谷さんは生徒に自身の競泳生活について講演、プールで仕上げの演技指導をした。本番では、生徒31人は2班に分かれ、音楽に合わせて水中を元気に回りに動き回った。発表会の実行委員長を

務めた横山創太さん（14）は「小谷さんの指導はとても分かりやすかった。みんなで白点の演技ができました」と笑顔を見せた。

小谷さんは「最高のひと言。少いアドバースはたけて上達しました。生徒の強い気持ちが一つになり、結果に結ついたのだでしょう」と演技を高く評価。秦さんは「自分が考えたことが、多くの人の力でここまで実現でき感謝しています。中学生と素晴らしい時間を共有できて感無量です」と喜んだ。

（妹尾亮彦）

西日本新聞 サブ文化サークル

17日（金） 梅后流江戸芸
かつほれ踊り（10時半） 櫻川
与志千代ワラダンス（14時）
原田秀子マハラ（14時半）
中藤一子マハラ（15時半）
学習塾（18時） 加藤岩のチ
アボンボンダンス（18時半）
平塚藤子マハラダンスキッ
ス（19時半） 同

▽奈輔 川

西日本新聞

新聞

- ・大分合同新聞
- ・西日本新聞
- ・毎日新聞

テレビ

- ・TOSテレビ大分
- ・OBS大分放送
- ・OAB大分朝日放送
- ・NHK大分

その他

- ・ 玖珠町立森中学校ホームページ
- ・ 玖珠町教育広報
- ・ 玖珠町報

ゆーかくワイド
& News

アイスワンダーランド

8/17① - 26② 10:00 - 20:00

大分県府内中央口広場

FAX:097-538-0004

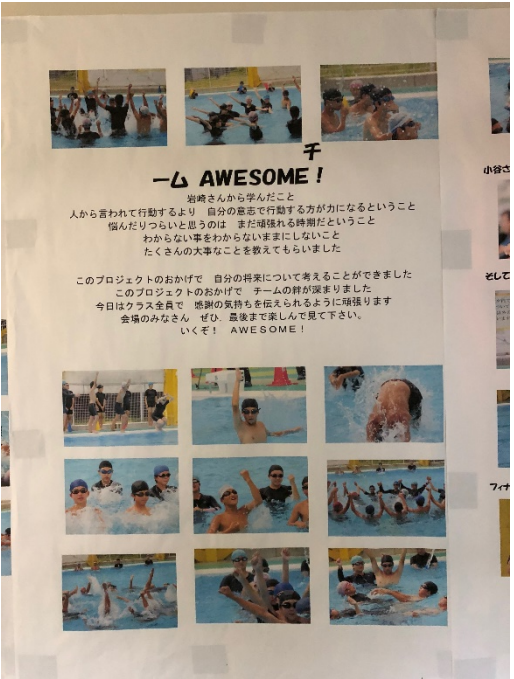
メール:you@tostv.co.jp



西元祐貴 龍のキョキ

9月9日①まで

中学校の様子





ご支援、ご協力ありがとうございました！